



1 地域創造学中高連携事業ステージ交流会

12月9日(水)と16日(水)に地域創造学の中高連携ステージ交流会が行われました。この交流会では、自分たちが取り組んできた研究を中学生に発表するとともに、中学生の発表を視聴し、今後の調査研究の在り方について考える機会にすることを目的に行いました。

9日は世田米中学校に1年A組生徒、16日は有住中学校に1年B組生徒が訪問し、両日とも1年生に加えて発表する第5ステージの代表生徒も訪問させていただきました。住田高校の代表生徒と両中学校の生徒それぞれの発表に対して意見感想を述べ合うことで、校種間交流を深めることができました。お忙しい中にもかかわらずご協力いただいた世田米中学校、有住中学校の皆様、本当にありがとうございました。

【世田米中学校での様子】



《たたら製鉄について(1A 鎌田祥輝さん)》



《まちやの蔵(1A 永井志也さん)》



《意見を述べてもらっています》



《雑草を使った料理(2B 黄川田成那・阿部悠さん)》



《カメムシの香水(2B 村上洋海さん)》



《高校生からのアドバイス》

【有住中学校での様子】



《肉牛と乳牛の違い(1B 岡崎海樹さん)》



《住田町の伝統芸能(1B 黄川田織さん)》



《意見を述べてもらっています》



《外国籍の人も暮らしやすい町に
 (2B 佐々木優弥さん)》



《うたプロ(3年長谷川馨遥・菅野ひなた・
 新沼由唯・古川くるみ・大山滯・
 岡澤惟亜・佐々木美月さん)》



《閉会行事》

2 赤い羽根共同募金

12月15日(火)、生徒会役員が中心となって赤い羽根共同募金として集めた14,770円を、佐々木優弥生徒会長と及川真華副会長が住田町社会福祉協議会を訪問し、菅野孝男会長様に募金を手渡してきました。共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、取り組まれています。募金集めに励んでくれた生徒会役員をはじめ、協力してくれた生徒や教職員の皆様、ありがとうございました。



3 3年A組フードデザイン実習

12月18日(木)、フードデザインの授業で調理実習が行われました。本校では1年次に全員必修で家庭基礎を履修した後、就職系コースを選択した生徒が3年次にフードデザインという科目を履修しています。今回はクリスマス間近の時期ということで、クリスマスらしいメニューに張り切って取り組み、調理後は皆でおいしくいただきました。



4 冬のClassiフースト

1月12日(火)、始業式に先立って、「冬のClassiフースト」の表彰式が行われました。これは、学習支援ツールであるClassi活用の促進と、Classiの活用をおとしての復習や進路希望に応じた学習に取り組むきっかけ作りを目的としています。冬季休業期間中のClassi動画視聴数、視聴時間、取組問題数別にランキングにし、総合ベスト5を表彰しました。総合ランキングベスト5の生徒は以下の通りです。

第1位	平野 聖実さん (2B)	第2位	小林 愛実さん (1B)
第3位	千葉 心さん (2B)	第4位	佐々木優弥さん (2B)
第5位	太田うららさん (2A)		岡澤 咲季さん (1B)



5 芸術家派遣事業 (おおつくない 大償神楽)

1月13日(水)、本校体育館で大償神楽の演舞を鑑賞しました。今回の事業は、文化庁で実施している「文化芸術による子ども育成総合事業」の「芸術家派遣事業」の一環として行われました。大償神楽は花巻市大迫町で古くから受け継がれてきた早池峰神楽に属するもので、ユネスコ無形文化遺産に登録されています。神楽を初めて見る生徒も多く、生徒たちはそれぞれの舞の迫力や美しさに驚嘆し、笛や太鼓の音色に魅了され、神楽や伝統芸能に対する関心を高めていました。大償神楽保存会・文化振興事業団コーディネーター・音響スタッフの皆様、日頃なかなか目にするのでできない伝統芸能を鑑賞する貴重な機会をいただき、誠にありがとうございました。



演目1【神楽：天照五穀】



演目2【荒舞：普将】



演目3【獅子舞：権現舞】



《文責：副校長 菅野 幸貴》